

別記様式第十三を次のように改める。

別記様式第13

(その1)

消防機関へ通報する火災報知設備点検票						
名称				防火管理者	㊦	
所在				立会者	㊦	
点検種別	機器	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日			
点検者	資格番号	点検者 所属会社	社名 TEL			
	氏名		住所			
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
火 災 報 知 装 置 体	予 備 電 源	外形				
		表示				
		結線接続				
		電圧	V			
		切替装置				
	本 体	周囲の状況				
		外形				
		表示				
		ヒューズ類	A			
	予 備 品 等	起動機能	手動起動装置			
			連動起動機能			
		優先通報機能				
		通報頭出し機能				
		手動起動装置優先機能				
蓄積音声情報機能						
再呼出し機能						
通話機能等 (特定火災 通報装置を 除く。)		蓄積音声情報送出力の呼返し				
	不応答時の通報継続					
	切替					
	通話終了後の呼返し					

- 備考
- この用紙の大きさは、JIS工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第13

消防機関へ通報する火災報知設備（その2）

火災通報装置	本	通話機能等 (特定火災 通報装置に 限る。)	ハンズフリー通話への移行 切替 電話回線の保持						
		モニター機能							
	遠隔 起動 装置	周囲の状況							
		外形							
		表示機能							
	回線 終端 装置等	外形							
		予備電源	外形						
			回線終端装置等との接続						
			切替装置 充電装置						
	消防機関へ通報する火災報知設備	発	周囲の状況						
外形									
信		機能	押しボタン 連動起動機能						
		結線接続							
標		標識板	外形 常夜灯						
		標識灯							
備 考									
	測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第二十八（その1）を次のように改める。

別記様式第28

(その1)

パッケージ型消火設備点検票				
名称		防火管理者		㊟
所在		立会者		㊟
点検種別	機器点検・総合点検	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日	
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	社名 TEL	
	氏名 ㊟		住所	
点検項目	点検結果			措置内容
	種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検				
パッケージ	周囲の状況			
	外形			
	表示			
	表示灯			
設置場所				
蓄圧式 消火薬 剤貯蔵 容器等	消火薬剤貯蔵容器			
	安全装置	外形		
		安全性		
	※ 消 火 薬 剤			
	容器弁	外形		
		安全性		
バルブ類				
指示圧力計				
加圧式消火薬剤貯蔵容器等	消火薬剤貯蔵容器			
	安全装置			
	※ 消 火 薬 剤			
	バルブ類			
	加圧用 ガス容器	外形		
		表示		
	※ ガ ス 量			
	容器弁	外形		
		安全性		
	安全装置	外形		
安全性				
バルブ類				
圧力調整器				

別記様式第二十八（その三）を次のように改める。

別記様式第28

パッケージ型消火設備（その3）

消火薬剤・加圧用ガス								
番号 消火薬剤の 種類 (区分)	製造番号 (容器番号)	消火薬剤			加圧用ガス			
		規定量 (kg又はL)	点検結果		容器 番号	規定量 (kg又はMPa)	点検結果	
			測定量 (kg (L))	蓄圧力値 (MPa)			測定量 (kg)	ガス圧力値 (MPa)
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	
(I型・II型)	()		kg (L)	MPa			kg MPa	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「測定量 (kg (L))」の欄の (L) 内には、消火薬剤の質量を比重で換算した容量 (L) を記入するか、測定値を記入すること。
 3 「蓄圧力値 (MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が蓄圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。

別記様式第二十九（その三）及び別記様式第二十九（その四）を次のように改める。

別記様式第29 パッケージ型自動消火設備（その3）

総 合 点 検								
	感 知 部							
	受 信 装 置							
	中 継 装 置							
	パッケージ型自動消火設備の連動							
	選 択 弁							
	放 出 導 管							
	監 視 盤 等							
備 考								
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、JIS工業規格A4とすること。
 - 2 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
 - 6 ※印のあるものは、（その4）に容器ごとに点検結果を記入すること。
 - 7 ※※印のあるものは、別表第23、別表第24又は別表第25に規定する非常電源の点検の基準並びに別表第26に規定する配線の点検票によること。

消火薬剤・加圧用ガス								
番号 消火薬剤の 種類 (区分)	製造番号 (容器番号)	消火薬剤			容器 番号	加圧用ガス		
		規定量 (kg又はL)	点検結果			規定量 (kg又はMPa)	点検結果	
			測定量 (kg (L))	蓄圧力値 (MPa)			測定量 (kg)	ガス圧力値 (MPa)
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(I 型・ II 型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 2 「測定量 (kg (L))」の欄の (L) 内には、消火薬剤の質量を比重で換算した容量 (L) を記入するか、測定値を記入すること。
 3 「蓄圧力値 (MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が蓄圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。